事務事業マネジメントシート

【 評価年度： 令和 7 年度 】

事務事業の概要・基本情報

事務事業名	（介保）特定入所者介護サービス費給付事業		会計区分	5	介護保険特別会計	所管部署	長寿介護課	
			予算科目	2 款 4 項 1 目				
事業番号	8048		事業区分	政策的事業【義務】		シート入力	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
評価の種別	□ 詳細評価	☑ 簡易評価（事業の概要・結果のみ）				所属長名	野間	野間	福積
総合計画での位置づけ	基本目標	健康福祉都市の創造				担当責任者	堀川	山口	上田
	基本施策	健やかで生きがいの持てる高齢者福祉の実践							
根拠法令等	介護保険法					事務担当者	堀川	吉田	吉田
関係する計画等	高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画						長崎	渡邊	本山
事業の目的【ゴール】 目指すべき姿を簡潔に	対象	介護保険施設入所者							
	意図	介護保険施設に入所した場合には居住費や食費が必要となるが、低所得者が施設に入所できなくなることを避けるため、その一部を給付する。				事業開始年度	☑ 平成 17 年度 □ 令和 ※合併前からの継続事業は平成17年度と入力		
事業内容【アクティビティ】 具体的な内容、どのような方法で実施しているのか	非課税世帯で所得金額及び年金収入、預貯金等額によって限度額を設定。限度額を超える分は、特定入所者介護サービス費として施設に給付される。					事業終了年度（予定）	令和 年度(予定) ☑ 設定なし		
事業の実施方法	☑ 直営	□ 一部委託	□ 全部委託	□ 指定管理	□ 補助金・負担金等	□ その他 （ ）			

本事業とSDGs（持続可能な開発目標）との関連性						
□ ゴール１	貧困をなくそう	□ ゴール７	エネルギーをみんなに そしてクリーンに	□ ゴール13	気候変動に具体的な対策を	
□ ゴール２	飢餓をゼロに	☑ ゴール８	働きがいも経済成長も	□ ゴール14	海の豊かさを守ろう	
☑ ゴール３	すべての人に健康と福祉を	□ ゴール９	産業と技術革新の基盤をつくろう	□ ゴール15	陸の豊かさを守ろう	
□ ゴール４	質の高い教育をみんなに	□ ゴール10	人や国の不平等をなくそう	□ ゴール16	平和と公正をすべての人に	
□ ゴール５	ジェンダー平等を実現しよう	☑ ゴール11	住み続けられるまちづくりを	□ ゴール17	パートナーシップで目標を達成しよう	
□ ゴール６	安全な水とトイレを世界中に	□ ゴール12	つくる責任つかう責任			

前回評価の振返り

評価年度	事業遂行に係る課題・改善点	⇒	課題解決に向けた具体的な方策等	⇒	左記に対する対応状況
令和 4 年度					
最終判断					
現状維持					

事業活動への投入コスト・人員【インプット】

予算額・執行額及び財源内訳（千円）

項目		R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求
予算	当初予算	140,000	140,000	116,100	110,000
	補正予算				
	前年度から繰越				
	予備費等				
	計	140,000	140,000	116,100	110,000
決算	執行額	102,786	100,101	99,311	
	翌年度へ繰越				
財源内訳	国庫支出金	23,015	22,277	22,010	24,096
	県支出金	17,436	17,021	17,023	18,705
	地方債				
	その他	47,648	46,457	46,557	51,802
	一般財源	14,687	14,346	13,721	15,397
執行率（%）		73.4%	71.5%	85.5%	
当初予算＋補正予算に対する執行額の割合(%)		73.4%	71.5%	85.5%	
正規職員の人工数		0.09	0.09	0.10	
1人工当たりの人件費単価		7,794	7,765	7,895	
※ 執行額＋人件費		103,487	100,800	100,101	

事業費の内訳

	節	細節	事業費（千円） R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績	R 7 要求	摘要（※代表的なものを簡潔に）
例年支出のあるもの	負担金・補助及び交付金	負担金	102,786	100,101	99,311	110,000	特定入所者介護サービス費
臨時的なもの							
上記以外の事業費合計							一般事務費、上記で書き表せないもの
事業費の総計			102,786	100,101	99,311	110,000	

事業活動の実績【アウトプット】 事業活動の成果【アウトカム】

	項目	単位	目指す方向性	R 4 実績	R 5 実績	R 6 実績
活動指標	指標① 給付件数	件	―	7,237	6,773	6,517
	指標②					
	指標③					
	指標④					

事業遂行に係る工夫点・事業成果	必要な介護サービスに係る給付費を支給することで、高齢者福祉の向上に寄与することができた。
事業遂行に係る課題・改善点	高齢化に伴い、介護サービス利用者が増加傾向にあり、事業費の増加が見込まれている。
課題解決に向けた方策等	介護認定の適正化やケアプラン・住宅改修等の点検などの介護給付費の適正化及び介護予防の取組により、事業費の増加を防ぐ。

※ 目指す方向性が「－」の指標は、「事業把握のための実数」が入力されています。